

ファーストイヤーセミナー 2022

新しい学生生活を創るために



筑波大学では、学士課程全学生の必修科目として「ファーストイヤーセミナー」を開講しています。この冊子「ファーストイヤーセミナーガイドブック」は、同セミナーのガイドブックとして利用できるよう編集されたものですが、同時にこれからの学生生活に役立つ情報を詰め込んだ冊子です。学生生活をはじめる前に、そしてファーストイヤーセミナーの際に、さらに科目履修後もこのガイドブックを大いに活用してください。皆さんの学生生活が有意義で充実したものになることを心から願っています。

学生生活支援室

スチューデントサポートセンター (SSC)

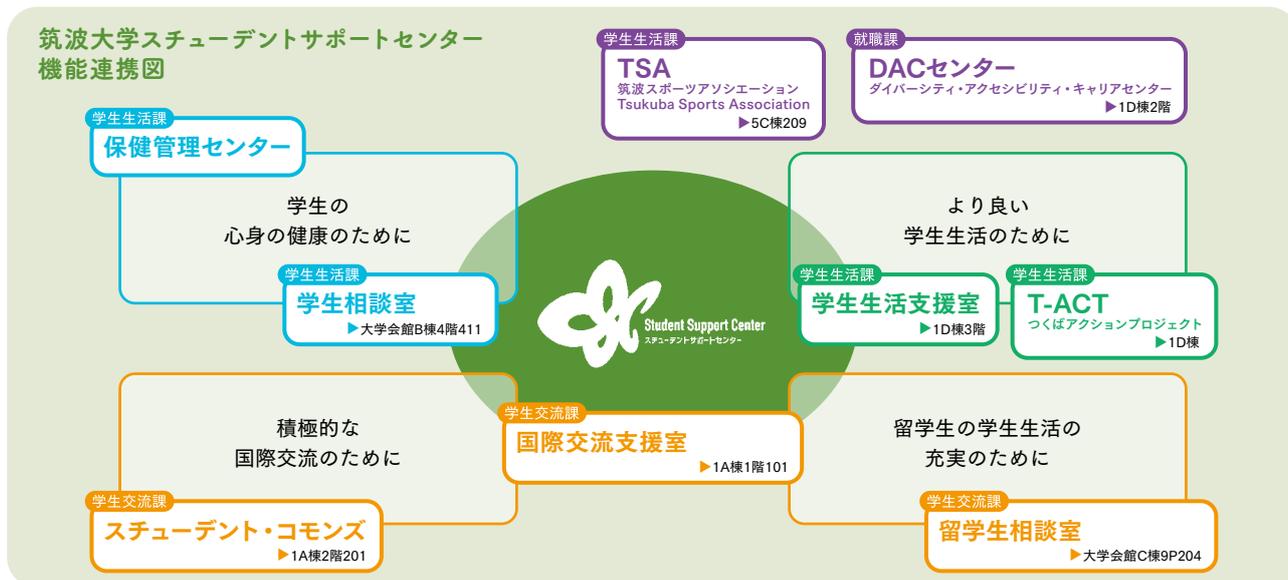
スチューデントサポートセンター（以下、SSC）は、国際交流に関するワンストップサービスを提供するとともに、既存の学生生活支援室及び学生相談室と一体的に学生を支援することにより、学生の自立性の向上を図ることを目的に設置されました。SSCに置かれた学生生活支援室、学生相談室、国際交流支援室が一体となって、学生支援を推進しており、WEBサイトにて情報を随時発信しています。



発信している情報

- 就学及び生活上の支援（経済支援、学生宿舎、課外活動等）に関すること
- 就職、キャリア支援に関すること
- 留学、留学生支援及び国際交流イベントに関すること etc.

スチューデントサポートセンター
<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/>



CONTENTS

▶ Part1

ファーストイヤーセミナーとは.....	2
授業について①	4
授業について②	6
国際性を身につけよう！	8
安心で安全な学生生活のために.....	12
キャリア・就職支援.....	14
附属図書館を利用しよう！	16
附属図書館を活用しよう！	18

▶ Part2

課外活動・学内行事・研修施設.....	20
T-ACT・筑波大学学生人材バンク	22
学内交通について.....	24
経済支援について.....	26

▶ Part3

こんな時、どうする？①	28
こんな時、どうする？②	30

Part1 ファーストイヤーセミナーとは

ファーストイヤー セミナーって 何？

総合科目「ファーストイヤーセミナー」は“**大学生活の入門**”の時間です。1年生の春学期に週1回の必修科目として受講します。

ファーストイヤーセミナーは、これから筑波大学で過ごすために必ず知っておくべき情報を学ぶ場、そして、クラスの仲間やクラス担任とつながりをもつ場になります。

クラス制度とクラス担任

皆さんは原則として約20名ごとに編成された「クラス」に所属します。クラスは筑波大生にとって大切なユニットで、様々な場面でクラスの仲間やクラス担任と関わりをもつことになります。

各クラスには、**クラス担任**教員がいます。新入生である皆さんを一番身近でサポートしてくれる存在です。自分で解決できないこと、不安なことがあったら、クラス担任を頼りましょう。

クラス代表、全代会

各クラスからは1名ずつ**クラス代表**（通称：クラ代）が選出されます。中学校や高校での“学級委員”が、一番イメージしやすいかもしれませんが。クラス代表はクラスを取りまとめたり、クラスで挙げた意見について、**クラス代表者会議**（通称：クラ代会）で話し合ったりします。また、クラス代表者会議で挙げられた意見は、学群長や学類長等が参加するクラス連絡会に反映されます。

また、本学には**全代会**（全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議）という公的学生組織があります。こちらは、“生徒会”のイメージに近い組織です。各学類・専門学群及び総合学域群の代表者（座長1名、副座長2名）によって構成され、学内の様々な問題について検討するほか、大学へ学生の意見・要望を発信する役割も担っています。

以上の仕組みによって、学生の皆さんの意見は大学へ伝えられますので、積極的に活用しましょう。

クラス連絡会と学生生活関係 HP

クラス連絡会とは、学生の皆さんと教職員が学生生活や授業等について、意見交換や情報共有をする場です。クラス連絡会で挙げられた要望は、各教育組織や担当部局に伝えられ、できる限り対応していきますので、積極的に参加してください。また、大学全体に関する要望についての各担当部局からの回答は、**学生生活関係 HP** に随時掲載しますので、確認してください。

大学基幹サイト

↳ キャンパスライフ

↳ 奨学金・学生生活の支援

↳ 学生生活関係 HP（学内専用）



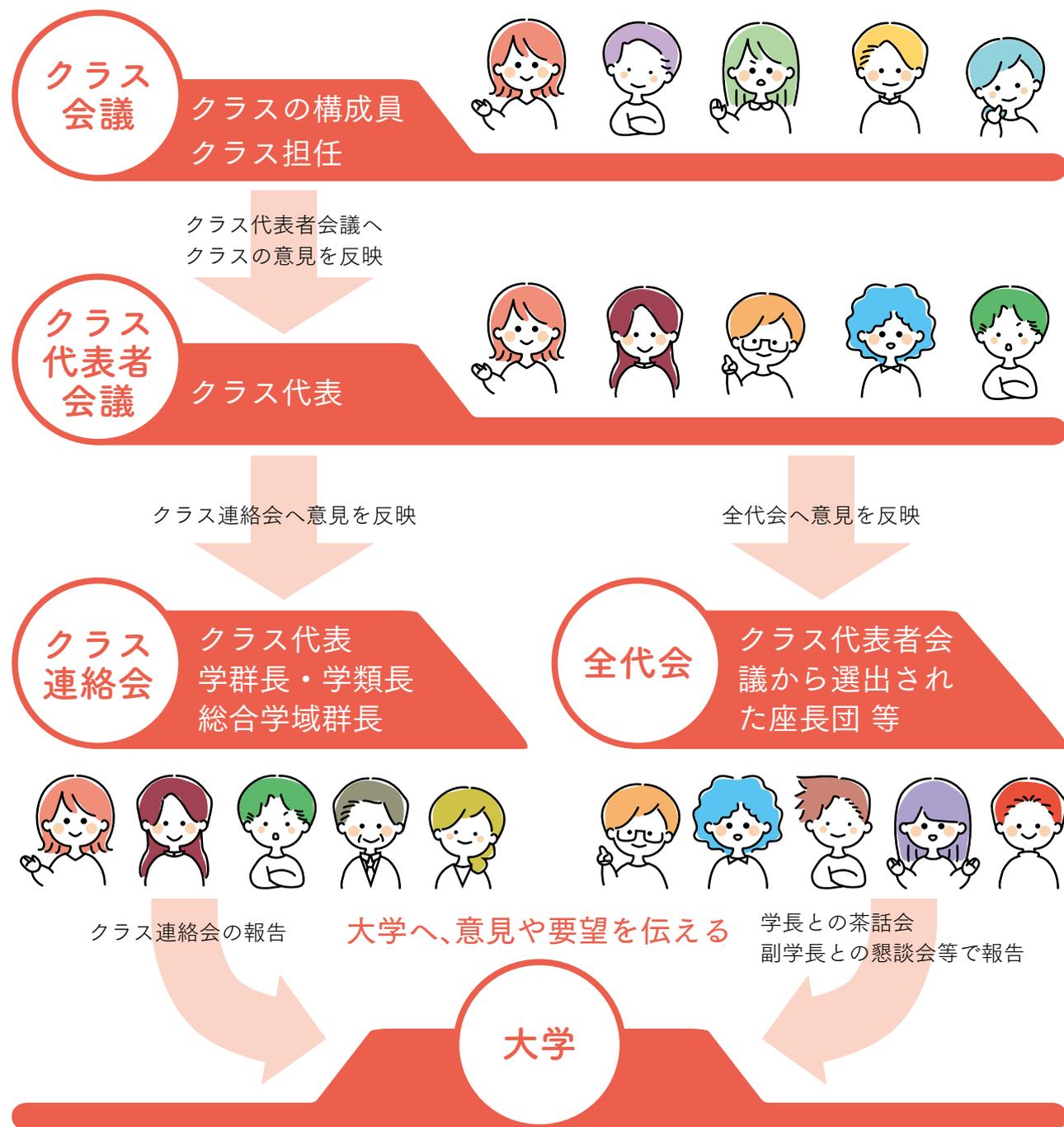
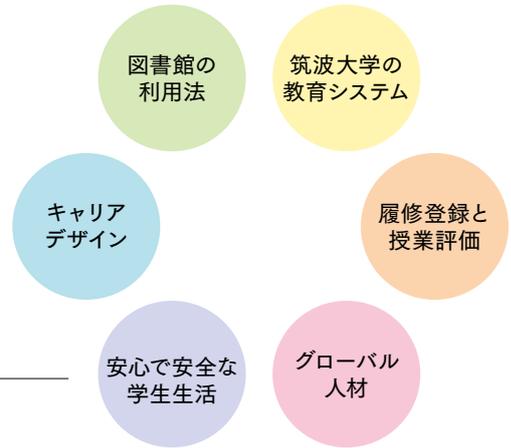
<https://for-students.sec.tsukuba.ac.jp/>



具体的に、何を学ぶの？

ファーストイヤーセミナーで学ぶ内容は、例として右の項目が挙げられ、授業内容は各学類やクラスによって異なります。

なお、これらの項目の他にも、知っておくべき情報は沢山ありますので、情報を最大限に活用し、充実した大学生活を送りましょう。



Part1 授業について①

筑波スタンダード

筑波スタンダードとは、本学における教育宣言のことです。教育の目標やそれを達成する方法、教育内容等、教育の枠組みを示しています。「**人間としての可能性を知の拠点 TSUKUBA で拓く**」という大きなテーマのもと、以下の5つが学士課程の教育目標として謳われています。

本質を究める
確かな基礎力と
柔軟な思考力に
裏打ちされた
創造性を養う

国際的な
活躍の礎となる
豊かな教養と
コミュニケーション力
を育む

芸術や
スポーツに親しみ、
優れた文化的
営みに感動する
力を養う

自然と
人間を慈しみ、
積極的に社会に
貢献する態度
を育む

生涯を
通して学び、
自律的に自己を
成長させ続ける
力を養う

この教育目標を受けて、各学類・専門学群及び総合学域群においても教育の目標と達成すべき水準が定められています。これらを1つの指針として、有意義な学生生活を送りましょう。

大学基幹サイト

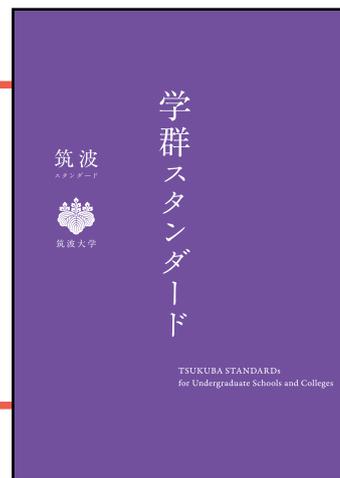
└ 教育

└ 教育理念と教育方針

└ 筑波スタンダード



<https://www.tsukuba.ac.jp/education/policy-tstandard/ugstandard/>



学期・モジュールについて

本学では、春学期と秋学期の2学期制をとっており、以下のとおり6つのモジュールで構成されています。また、各時限ごとの授業の開始・終了時刻は以下のとおりです。

春学期

4～5月	6～7月	8～9月	
春A モジュール	春B モジュール	春C モジュール	夏季 休業

秋学期

10～11月	12～1月	2～3月	
秋A モジュール	秋B モジュール	秋C モジュール	春季 休業

授業時間

時限	授業時間
1	8:40～ 9:55
2	10:10～11:25
3	12:15～13:30
4	13:45～15:00
5	15:15～16:30
6	16:45～18:00

授業科目について

皆さんは大学生になったことで、高校までのクラスごとに決められた授業を受け、与えられた問題を解く「生徒」の立場から、これまでの学びを生かしつつ、自ら問題を発見し、その解決に向けて必要となる知識を得るために授業を主体的に選んで受講する「学生」になりました。本学の教育課程は、学類、専門学群及び総合学域群の教育上の目的に応じ、皆さんにとって必要な授業科目を開設し、体系的に編成しています。自分にとって何が必要なかをよく考えて授業を選択し、自らの履修計画を立てましょう。

なお、授業科目は内容や履修要件によって、以下の区分に分けられます。

— 卒業に必要な履修科目の区分（冊子「履修要覧」で、各学群履修細則の別表を参照のこと） —

専門科目	専門基礎科目	基礎科目
専門分野のうち、重点的に履修を深める分野についての科目	専門科目の履修のための基礎となる専門分野についての科目	共通科目 広い視野と幅広い知識を身に付けるための科目（総合科目、外国語、体育、情報、国語、芸術） 関連科目 専門分野の履修に関連して履修する他学群・他学類の科目及び自由科目

上記の区分は、それぞれ次のとおり区分けされています

必修科目 必ず履修しなければならない科目

選択科目 一定の科目群の中から選択して履修する科目

自由科目 選択科目よりも幅広い科目群の中から自由に選択して履修する科目

「専門導入科目」について

全学対象に開設される科目で、その専門分野の入口となる科目（専門基礎科目相当）として用意されています。異なる分野を目指す学生にも履修できるよう配慮はされていますが、前提となる知識を必要とする科目もありますので、シラバスや科目情報を確認したうえで履修してください。なお、卒業要件としての扱い（履修した科目が上記のどの区分に属するかなど）は、所属する学類・専門学群によって異なりますので、冊子「履修要覧」に掲載されている各学群履修細則の別表（卒業に必要な履修科目及び修得単位数の表）で確認してください。

履修申請について

科目の履修をするには申請が必要です。履修申請は TWINS から登録してください。開始モジュールごとに履修申請期限があります。また、共通科目「体育」や集中授業など、独自に期間が設定されている科目もあります。各年度の履修申請関係日程は、冊子「開設授業科目一覧」や TWINS のトップページ「お知らせ」で確認できます。

※卒業に必要な科目の履修方法の詳細は、必ず自分の入学年度の「履修要覧」を参照してください。

事前登録について

「専門導入科目」、「総合科目（学士基盤科目）」及び一部の科目については、受講人数調整のため「事前登録」が必要です。

事前登録期限は、授業期間開始の前に設定されており、年度ごとに異なります。

詳細は、リーフレット「事前登録」案内を参照してください。

Part1 授業について②

単位

単位とは、授業科目の修得に必要な学修量を計る基準となるものです。それぞれの授業科目には単位数が定められており、その修得のためには、所定の時間を学習し、試験等で合格と判定されなければなりません。なお、単位については以下のルールがありますので、履修の際に注意してください。

履修科目登録単位数の上限

- 1年間に履修科目として登録できる単位数の上限は、**45単位**です。
- 上限を超えて履修科目の登録が認められることもあります。

※ 詳細は、「履修要覧」を必ず確認し、各学類・専門学群及び総合学域群のガイダンスや履修指導に従ってください。
※ 学類によっては、上限単位数から除外する授業科目を指定している場合もあります。

成績評価

成績評価は、試験の結果やレポートの採点結果等によって行われます。評語、評価基準等は下表のとおりであり、D、Fは不合格のため、単位が与えられません。

また、本学では履修科目の成績の平均値を算出する **GPA 制度** を導入しています。GPA は以下の評価点 (GP) で算出されます。なお、正式な手続きなく履修放棄した科目は D 評価となり、GPA は低下します。履修申請期間中は、TWINS から自分で履修申請の変更が可能ですが、期間外は原則的に履修の取り消しはできません。

成績評価について

評語	Grade Point (GP)	評価基準	参考 (100点満点での目安)
A+	4.3	到達目標を達成し、極めて優秀な成績	90点以上
A	4	到達目標を達成し、優秀な成績	80~89点
B	3	到達目標を達成	70~79点
C	2	到達目標を最低限達成	60~69点
D	0	到達目標を達成していない	60点未満
P	—	定められた学修水準に到達	—
F	—	定められた学修水準に到達していない	—

GPA の算出方法

$$\text{GPA} = \frac{\text{GPA 対象科目の(A+)の単位数} \times 4.3 + \text{Aの単位数} \times 4 + \text{Bの単位数} \times 3 + \text{Cの単位数} \times 2 + \text{Dの単位数} \times 0}{\text{GPA 対象科目の総履修登録単位数}}$$

※ GPA 制度の対象外となる科目もあります。 ※ GPA 制度の詳細は、必ず「履修要覧」をご覧ください。

**カンニング・
コピーは
不正行為!**

試験での不正行為 (カンニングなど) は、当該授業科目受験の無効または当該学期の全受験科目が無効となり、更に学群学則に基づく懲戒処分の対象となります。また、レポートの場合でも他人のレポートや Web ページをコピーすることはカンニングと同じ扱いとなります。安易な気持ちで不正行為をしてはいけません。また、出席登録を偽ることもあってはなりません。不正や偽りをしない倫理観を養いましょう。

TWINS (教育情報システム)

TWINSとは、履修登録や成績確認などを行う教育情報システムです。TWINSでは主に以下のことを行うことができます。TWINSの詳しい利用方法等は、「開設授業科目一覧」及びTWINS内にある「マニュアル」を参照してください。

- 履修登録・変更
- 休講・補講などの確認
- 成績確認
- 授業評価アンケート
- 現住所の登録・変更
- Web 掲示板 (P.30 参照)



TWINS

<https://twins.tsukuba.ac.jp/>



KdB (開設授業科目一覧)

KdBとは、開設科目を様々な条件で検索したり、シラバスの閲覧などができるシステムです。また、最新の開講日程や担当教員・教室の情報を確認することができます。各授業の実施形態(対面やオンラインの別など)は、各科目の備考欄に掲載されていますが、状況により変更になることもありますので、このシステムやシラバス、Web 掲示板 (TWINS) で常に確認してください。

検索できる条件 (例)

- 科目名
- 授業内容
- 担当教員
- キーワード
- 特定の曜日や時限
- etc.



KdB

<https://kdb.tsukuba.ac.jp/>



manaba (学習管理システム)

manabaとは、本学が導入している学習管理システム (Learning Management System:LMS) の名称で、履修登録した科目ごとにコースページが用意され、以下のようなことに使われています。

また、オンラインで授業が実施される場合は、殆どの科目が詳細を manaba で案内しています。履修する授業のコースを manaba で見るには、**前日までに** TWINS で履修登録をしておく必要があります。

- オンライン授業の詳細の案内 (manaba ではなくメール等で連絡されることもあります)
- 資料配布
- レポートの提出
- 出欠管理
- 先生からの授業連絡



manaba

<http://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba>



オンライン授業におけるリフレッシュのためのヒント

オンライン授業を効果的に受講するためには、休憩の過ごし方が重要です。Heron (1961) は心理学実験を行い、人間は全く刺激の無い状態に耐えられないことを示しました。適度な刺激はパフォーマンスを高めてくれます。しかし、休憩を取らずに授業を続けて受講してしまうと刺激は視覚刺激に偏り、不快感や疲労が蓄積しやすくなります。そこで、授業の合間には、散歩に出て触覚や聴覚を働かせ、風を感じてみてください。味覚を研ぎ澄ませ、コーヒー一杯を真剣に飲むのでも構いません。適度に刺激を取り入れ、上手にリフレッシュしてみましょう。

Part1 国際性を身につけよう!

スチューデントサポートセンター (SSC) 国際交流支援室

あなたのキャンパスライフを国際性豊かに彩るために、SSC 国際交流支援室は、海外留学情報の提供や国際交流イベントの実施、国際交流の場の提供など、多岐に渡る支援を行っています。

SSC 国際交流支援室ウェブサイト

<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/ssc-top/ies-top>



国際交流の場の提供 (スチューデント・commons)

1A 棟 2 階にあるスチューデント・commons は、日本人学生と留学生とが日常的に国際交流が行える交流場所 (共有スペース) です。平日 10:00~17:00 に利用可能で、自習や休憩での利用の他、海外留学に関する個別相談や情報提供、国際交流イベントや留学生とのチャットイベントなども開催しています。(現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部イベントを除き閉鎖しています。再開の際は TWINS 等にてお知らせいたします。)

<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/ssc-top/ies-top/go-abroad-top/student-commons>



国際交流イベント (オンライン)

留学生や海外協定校学生と交流できるオンラインチャットイベント等を開催しています。G-Chat (1対1)、Tsuku-Chat (英語)、J-Chat (日本語) など、ご自身の目的にあったイベントに参加してください。

<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/ssc-top/ies-top/go-abroad-top/student-commons/permanent-event>



グローバルコミュニケーション教育センター (略称 CEGLOC)

CEGLOC は、南地区の学生会館エリアに隣接しています。

▶ CEGLOC メディアライブラリー

学類学群生、大学院生、教職員の外国語学習のための様々な教材を揃えています。

是非メディアライブラリーをご活用ください。

<https://www.cegloc.tsukuba.ac.jp/page/page000809.html>



▶ CEGLOC Academic Writing Support Desk (AWSD) の設置

学術研究活動に係る自立した書き手を育成し、アカデミックスキル全体の向上に配慮しながら、学術研究活動に関わるテキストを学生が自立的に書けるように支援します。

<https://sites.google.com/view/cegloc-awsd/>



▶ 「優れた外国語活動」認定制度の導入

本学の言語教育改革の一環として、学生 (学群生、院生) の主体的な学びを実現するための支援として、外国語に関する学生の自主的な取り組みの実績全体を評価し、「優れた外国語活動」として認定します。

<https://www.cegloc.tsukuba.ac.jp/>



▶ 外部英語能力検定試験

本学では、1 年次 (プレイスメントテスト)・3 年次を対象にそれぞれ実施しています (受験料は大学が負担)。また、レベル向上を目指した関連科目も開設しています。自身の英語力の把握と語学力アップを目指し、最大限に活用してください。

TOEFL 関連科目

TOEFL ITP テストのスコア別にレベルを設定し、Listening, Grammar, Reading を中心に学習し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とした「TOEFL Practice」や、日本人が苦手とする Speaking や Writing といったアウトプットスキルを強化する「TOEFL Academic English」、TOEFL テスト (ITP550 点、iBT79 点) を目指す受験対策講座「TOEFL Preparation」を開講しています。

TOEFL iBT (Internet Based Testing)

コンピュータによる受験であり、現在の日本における公式 TOEFL テスト

セクション：Reading, Listening, Speaking, Writing

スコア：0～120 で表示

TOEFL ITP テスト (Institutional Testing Program)

TOEFL テストの団体向けプログラムであり、TOEFL PBT と同じマークシート形式での受験

セクション：Listening, Structure, Reading

スコア：310～677 で表示

※各 TOEFL テストのスコアは相関関係があります (例：TOEFL iBT 61=TOEFL ITP 500)

※出典元 CIEE 国際教育交換協議会

外国人留学生サポート制度の活用

▶ Ask Us Desk サポーター

Ask Us Desk は、本学に在籍する日本人学生が留学生を支援することを目的として、2014 年春に設立されました。留学生からの質問・相談対応を中心に、新入学留学生の生活支援、ガレッジセール企画運営、外国人来訪者のアテンドのほか、学生交流課の業務補助等を行っています。

皆さんも国際交流をしながら、語学力や多文化理解力、そして社会人としてのスキルも身につく Ask Us Desk サポーターになりませんか？

※サポーターとなるには一定の条件があります。

▶ チューター制度

チューター制度は、筑波大学やつくば市に詳しい学生が、外国人留学生の生活面や修学面でサポートを行う制度です。チューターとして留学生と関わることは、国際感覚を養い、多文化共生を実体験する機会の 1 つとなります。

なお、チューターになるには、留学生の指導教員等により選定されるか、チューターバンクに登録する必要があります。

場 所	1A 棟 101 室
時 間	平日 10:10～16:30 (2 時限から 5 時限の間)
問合せ	isc-shien@un.tsukuba.ac.jp



<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-international/tutor/>



海外留学

SSC 国際交流支援室では、在学中に海外留学を希望する学生に向けて、海外留学情報を提供しています。2021 年 12 月現在、新型コロナウイルス (COVID-19) の世界的流行によって、学生の海外渡航は原則として取り止めるよう要請されていますが、2021 年 7 月以降、必要な要件を満たす学生には渡航を許可する特別措置が設けられるなど、状況は常に変化しています。下記ウェブサイトにて最新情報を提供していますので、留学を希望する方は、随時確認するようにしてください。

また、オンライン短期語学研修やオンライン留学・異文化交流プログラムの告知・募集も行っています。詳しくは SSC 国際交流支援室ウェブサイトを確認してください。

海外留学を希望する方へ

<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/ssc-top/ies-top/go-abroad-top>



公募情報

<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/ssc-top/ies-top/go-abroad-top/ies-call>



Part1 国際性を身につけよう!

海外留学のための支援制度

▶ 筑波大学海外留学支援事業（はばたけ！筑大生）

次の5つのプログラムにより、学生の海外派遣を支援します。
(全て給付型です。)

- ① 国際交流協定校交換留学支援プログラム
- ② キャンパスインキャンパス（CiC）等支援プログラム
- ③ 海外武者修行支援プログラム（授業科目設定あり）
- ④ 海外学会等参加支援プログラム
- ⑤ 語学研修・海外研修参加支援プログラム

※② CiC 短期、④及び⑤は単位取得を伴うものを採択



各プログラムの支援額

国際交流協定校 交換留学 支援プログラム	キャンパスイン キャンパス(CiC)等 支援プログラム	海外武者修行 支援プログラム	海外学会等参加 支援プログラム	語学研修・海外研修 参加支援プログラム
月額上限 80,000 円	月額上限 80,000 円 ※ CiC 短期は上限 150,000 円	上限 200,000 円	上限 150,000 円	上限 100,000 円

▶ オンライン形式による授業受講等に対する経費補助金制度

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により海外渡航ができないため、海外大学等の国際交流協定校の授業をオンライン形式により留学と同等の授業科目を受講した場合または海外学会や海外研修に参加した場合は、終了後に経費補助金を支給する制度を用意しています。

経費補助金額 1 登録あたり一律 3 万円

※対象：登録料や受講料などの経費が3万円を超えたもの。経費が3万円に満たない場合や都合等により受講や参加しなかった場合には支給されません。

海外留学のための奨学金

<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/ssc-top/ies-top/go-abroad-top/scholarship-4-ga>



学研災付帯海外留学保険（付帯海学）

付帯海学は、大学が承認した派遣留学等に参加する学生教育研究災害傷害保険（学研災）加入者が学研災加入期間に付随して加入できる保険です。学研災の制度や補償を活かしつつ、さらに海外での補償を手厚くするために創設されたもので、学研災を導入している全国の大学に在籍する学生が対象のため、そのスケールメリットを活かした制度となっています。加入手続きを行う前に、渡航の全ての期間、学研災に加入しているかどうかを支援室等で必ず確認してください。

保険料や補償の内容等の詳細については、[学生交流課窓口](#)で配布しているパンフレットをご参照ください。

※学研災加入期間を超えて渡航を予定している場合は、再度保険料を支払って加入した上で、付帯海学に加入することができます。

安全な海外渡航のために

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/go-abroad-stay/safety/>



▶ 安全情報の把握

外務省の海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) では、海外への渡航・滞在にあたって、特に注意が必要な国・地域の現地情勢や安全対策の目安を4つのカテゴリーの危険情報として発信しています。本学では、この情報に基づき、学生や教職員の海外渡航に関する措置について定めています。危険情報がレベル2（「不要不急の渡航は止めてください」）以上の地域への学生の渡航は原則、認められていませんので、渡航前には必ず確認するようにしましょう。

「海外での危機発生時における学生及び教職員の渡航に関する指針」（学長決定）

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/go-abroad-stay/safety/#guide>

▶ 海外渡航システム（TRIP）の入力

本学の学生が留学、研修、学会参加、旅行などで海外に渡航する場合は、海外渡航システム（TRIP）の入力が必要です。入力はスマートフォンからでも可能です。

提出方法

QRコードから
海外渡航システム
(TRIP)へ
ログイン^{※1}



渡航先、渡航期間、
緊急連絡先…などの
必要情報^{※2}を
入力して提出

※1 ログインには、統一認証のユーザID（学生証の裏の下の13桁の番号）とパスワードが必要です。

※2 入力に際しては、パスポートやフライト情報が記載された書類（航空券、e-Ticketや予約票、旅程票等）など、必要な情報が確認できる資料を用意しましょう。

▶ 海外旅行・留学保険

海外でのケガ、病気、事件・事故等に備え、渡航前には必ず海外旅行保険や海外留学保険に加入しましょう。特に長期留学の場合は、留学向けの保険に加入することをお勧めします。クレジットカード付帯の海外旅行保険や学生教育研究災害傷害保険（学研災）だけでは、補償が十分でない場合がありますので、万一の高額の支払いに備え、補償項目や補償額、保険料をしっかりと確認して加入してください。また、渡航先では、有事の際に保険会社とすぐに連絡が取れるよう、常時連絡先を把握しておきましょう。

▶ 海外安全危機管理サービス

本学は、学生が海外に渡航する場合の渡航先における事件・事故等のトラブルに備え、海外安全危機管理サービス「OSSMA（オスマ）」を導入しています（有償）。OSSMAは、滞在先における危険情報の発信及び、24時間365日の日本語による相談サポート等を提供するサービスです。本学主催のプログラムに参加する場合は、必ず加入してください。

▶ たびレジ・在留届

たびレジは、3ヶ月未満の短期間海外へ渡航する方が現地での滞在予定先情報やメールアドレスを登録することにより、渡航先の安全情報や緊急時の連絡などの受け取りが可能になるサービスです。短期の海外渡航の際には必ず登録してください。

また、3ヶ月以上海外に滞在する際には、在留届の提出が必要になります。

※海外渡航システム（TRIP）は設定により入力情報を「たびレジ」と連携させて自動登録できますのでご利用ください。なお、「在留届」とは連携していないので、そちらは手動での登録が必要です。

その他、海外留学に関する情報は、以下をご参照ください。

▶ 筑波大学生のための海外安全ハンドブック

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/go-abroad-stay/safety/#book>

▶ Emergency Contact Card（緊急連絡カード）

渡航中の方が一に備え、ご自身の情報を英語で記入し、携帯することをおすすめします。

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/go-abroad-stay/safety/#card>

▶ 海外留学を希望する方へ

<https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/ssc-top/ies-top/go-abroad-top>

Part1 安心で安全な学生生活のために

冊子「セーフティライフ」

新入生の皆さんには、安心で安全な学生生活を送るための冊子「セーフティライフ」が配布されています。安全確保のために心得ておいてほしい基本的な事柄や、万が一事件・事故に遭ってしまった際の対処方法等、大切な情報が記載されています。何かあったときにすぐ利用できるよう、身近なところに保管してください。



総合相談窓口

総合相談窓口は全学的な何でも相談窓口です。困ったことはあるけれど、どこに相談してよいかわからないとき、少し相談したいときなど気軽に利用してください。

予約は不要で、電話での相談も可能です。相談の内容によっては、どこでどんな支援を受けられるのかも一緒に探してご紹介します。

	スチューデントプラザ総合相談窓口	春日エリア 総合相談窓口
受付時間	平日 9:30~12:00 / 13:30~16:00	平日 9:30~12:00 or 13:30~16:00
受付形態	随時対応	随時対応（一部予約制）
電話番号	029-853-8430	029-859-1207
場所	スチューデントプラザ（1D棟北側3階）	学生面談室（7B棟215）

開室予定については、総合相談窓口のWebサイトを確認ください。

<https://soudan.sec.tsukuba.ac.jp/sogosodan>



学生相談（学生相談室）

専門のカウンセラー（臨床心理士・公認心理師など）が皆さんのさまざまな問題や悩み、疑問等についてカウンセリングや助言を行います。学生生活を送る中で「何かうまくいかない」と感じたら気軽に利用してみてください。

相談受付：029-853-2415（原則予約制）

詳細については、学生相談室のWebサイトを確認ください。

<https://soudan.sec.tsukuba.ac.jp/gakusou>



精神保健相談（保健管理センター）

専門の精神科医が相談・治療（有料）に応じます。なお、精神保健相談は、気分の落ち込みや浮き沈み、意欲の低下、不眠、食欲不振などのメンタル問題を対象としています。

予約受付：029-853-2411

詳細については、保健管理センターのWebサイトを確認ください。

<https://www.hokekan.tsukuba.ac.jp/>



「学生相談」、「精神保健相談」どちらも相談したことが周囲に漏れたりすることはありませんので、安心してご利用ください。

禁煙について

- ・大学構内は禁煙となっています。
- ・「健康増進法の一部を改正する法律」では、大学は第一種施設に該当し、受動喫煙により健康を損なうおそれが高い者が主として利用する施設となっていますので、注意してください。
- ・未成年者喫煙禁止法に基づき、20歳未満の喫煙は禁止されています。

飲酒行為について

▶ 20歳未満の飲酒は法律違反！

- ・ 未成年者飲酒禁止法に基づき、20歳未満の飲酒は禁止されています。
- ・ 20歳未満は、お酒を勧められてもはっきりと断ることが大切です。周りの雰囲気にならされてはいけません。
- ・ お酒を断ることで人間関係が悪くなるのではと心配する人もいるかもしれませんが、それよりも命が大切です。
- ・ 20歳未満が飲み会等に参加する場合は、お酒を提供しないなど、20歳未満の飲酒を防ぐ環境づくりをしましょう。また、少人数での実施、マスクの着用など、十分な新型コロナウイルス感染症対策をしましょう。

▶ 飲酒やイッキ飲みの無理強い、危険行為です！

- ・ イッキ飲みは、急性アルコール中毒の原因になるなど命に係わる危険行為です。
- ・ 飲み会等では、参加者全員が「20歳未満の飲酒や、イッキ飲みはやめよう！」と自覚してください。

▶ 飲酒運転は連帯責任！

- ・ 飲酒の席では、車両（自転車を含む。）を運転する者にお酒を勧めたり、飲ませたりしてはいけません。
- ・ 飲酒している者に対しての車両提供や車両を運転する者への酒類提供、及び飲酒していることを知りながら同乗した場合は、運転者と同様に運転免許の行政処分（取り消し・停止）及び罰則（懲役または罰金）の対象となります。

自分の身は自分で守ろう！

▶ 盗難を防ぐために

- ・ 大学構内外を問わず、盗難被害が相次いでいます。盗難を予防するためにも防犯意識をもって行動してください。
- ・ 学生宿舎やアパートのドアや窓は、在宅中でも施錠する習慣をつけましょう。
- ・ 自転車から離れる際は、短時間であっても必ず鍵をかけ、ワイヤー錠等で二重ロックをしましょう。
- ・ 図書館を利用する際やサークル活動中は、貴重品を机等に置いたままにせず、携行したり鍵付きロッカーにしまうなど管理しましょう。

▶ カルト・悪徳商法から身を守るために

- ・ 一人暮らしを始めたばかりの新入生や就職活動で悩んでいる学生をターゲットに、巧妙な手口で勧誘を行ってきますので、見知らぬ人からの不審な声掛けには十分に注意してください。
- ・ アンケートと称して個人情報を取得しようとするケースもあるため、連絡先等は安易に教えないでください。（LINEも同様！！）
- ・ 「私は大丈夫」と思っている人ほど要注意であり、興味本位で関わるのはやめましょう。
- ・ 甘い言葉や優しい言葉に惑わされず、疑問に思ったら、クラス担任や所属のエリア支援室等または、学生生活課へすぐに相談してください。

▶ 外出時の危険から身を守るために

- ・ 夜間の外出はなるべく控えるとともに、やむを得ず外出する場合は、防犯につとめてください。
- ・ 携帯電話等を操作しながらの移動や、周囲の音に気付けない音量で音楽を聴きながらの移動は、犯罪者から狙われやすい状況となるため、やめましょう。
- ・ 人通りの少ない道は、特に犯罪の危険性が高い場所です。避けるようにしてください。

▶ インターネットでのトラブルから身を守るために

- ・ パスワードの管理に気を付けてください。推測しやすいものを設定したり、使い回しはしないようにしましょう。
- ・ SNSを利用する際は、自分や友人のプライバシーや個人情報の流出に注意し、軽率な書き込みは慎んでください。軽い気持ちで投稿した書き込みがきっかけで、あなたが犯罪者になってしまうこともあります。

▶ 個人情報漏えいを防ぐために

- ・ 個人情報の入ったUSBフラッシュメモリやSDカード等をむやみに持ち歩かないようにしましょう。
- ・ パソコンの盗難も発生しているため、パスワード等によるログイン設定とパソコン内に保存している個人情報等の重要なデータは、暗号化して第三者が読み取れないようにしてください。

Part1 キャリア・就職支援

ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター／就職課

本学には、皆さんの学びとキャリアを関連づけていくための様々なプログラムが用意されています。ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター（DACセンター）／就職課では、授業やイベント、各種情報提供、個別キャリア相談等を通じて、皆さんが自分自身や社会について視野を広げ、将来に向けて具体的な準備を進めていけるようサポートしています。就職はもちろん、進学について迷っている方もお気軽にご利用ください。

就職課 Web サイトで閲覧できる各種情報

<https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/>



- ・最新ニュース
- ・イベント情報
- ・就職活動支援情報
- ・キャリア形成支援情報
- ・博士人材のためのキャリア支援情報
- ・個別キャリア相談の予約
- ・求人情報
- ・インターンシップ情報
- ・OB・OG名簿
- ・内定レポート 等

※一部情報の閲覧には、学内 LAN に接続の上ログインが必要となります。



Twitter



@TsukubALLcareer

筑波大学就職課
(キャリア・就職支援)
全学年向けの情報を発信



@UTsukuba_career

筑波大学就職課
(博士人材のためのキャリア支援)
博士人材向けの情報を発信



キャリアに関する授業

▶ 総合科目（学士基盤科目）

「キャリアデザイン入門～世界にはばたく未来の自分～」（科目番号：1226014）

自己と文化の理解を促進し、コミュニケーションスキルを向上させ、個々の学生が大学生活を、積極的かつ有意義に過ごし、その後の人生設計（キャリア・デザイン）の準備に不可欠の基礎作りをすることを目的とします。特に、社会と関わる力、変化する社会の中で主体的に生きるために必要な力を発展させることを目指します。

※授業の詳細はシラバスを参照してください。

アントレプレナー教育

アントレプレナーシップは、身の回りの問題を自ら発見し解決するための行動に移すマインドセットです。起業家精神ともいわれていますが、必ずしも起業することを意味するのではなく、自立していくためのキャリア形成においてすべての人が身に付けるべきものです。

本学では次世代のイノベーションを創造できる人材を養成する授業や、自ら事業を立ち上げたい学生のために、起業に必要な知識、実践的起業ノウハウを身につける授業を開講しています。

▶ 総合科目（学士基盤科目）

「次世代起業家養成講座」（科目番号：1226194）

▶ 自由科目

「起業家のための経営・知財必須知識」（科目番号：8320504）

「筑波クリエイティブ・キャンプ・ベーシック」（科目番号：8321101）

「筑波クリエイティブ・キャンプ・アドバンスト」（科目番号：8321202）

アントレプレナー
シップ教育

ベンチャー
起業相談室



筑波大学国際産学連携本部

キャリア支援イベント

「OB・OG キャリアカフェ」などの各種イベントを通して、皆さんが有意義な学生生活を送り、自らの進路選択や就職活動に取り組めるよう支援を行っています。1年次から参加可能なイベントも開催しています。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

※イベント情報は就職課 Web サイトよりご確認ください。

「OB・OG キャリアカフェ」当日の様子



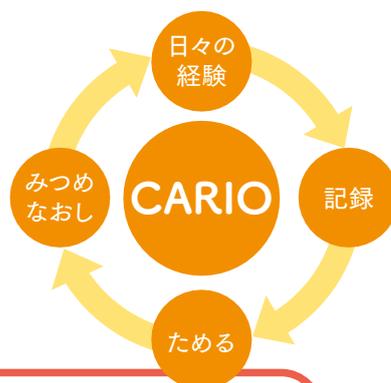
イベント参加者の感想

- ・就活だけではなく、生き方についても様々な話を聞けた。カッコイイOB・OGの方にたくさんお会いできて、「自分もこうなりたい!」と思った。
- ・自分の考えていなかった業界の話や、現場のリアルな話を聞くことができ、より広い視野で物事を見よう、より広い範囲から進路を決めようと思った。

キャリア形成を支援するためのツール

▶ つくばキャリアポートフォリオ

皆さんの大学生活におけるキャリア形成支援ツールとして「つくばキャリアポートフォリオ (CARIO)」があります。筑波大学における日々の経験を記録してためる。そして、その経験をみつめなおして次の経験につなげることで、皆さん自身の成長をサポートします。ぜひ、活用してみてください。



各種ワークシートは、下記 URL からダウンロードできます。
https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page_id=11470



個別キャリア相談

進路選択(進学するか、就職するか、留学するか、インターンシップに参加するか)や就職活動に関すること等、どんなことでも1年次から相談可能です。経験豊富な相談員が対応します。ぜひお気軽にご利用ください。

【予約方法】相談予約システム

【相談時間】1回の相談につき最大30分

https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page_id=301



DAC
センター/
就職課

【問い合わせ】 ☎ 029-853-8444 ✉ syushokuka@un.tsukuba.ac.jp
平日 9:00~17:00 (昼休み 12:15~13:15)

【場所】 第1エリア 1D棟 スチューデントプラザ2階

Part1 附属図書館を利用しよう!

筑波大学附属図書館

本学には、中央図書館と4つの専門図書館があり、約273万冊の蔵書があり、様々なサービスを提供しています。ぜひ、積極的に利用しましょう。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、開館時間の変更やサービス等の制限を行う場合があります。最新の情報は附属図書館 Web サイトをご確認ください。

▶ 開館時間

() 内は貸出時間

筑波キャンパス		学期中	休業中
中央図書館	平日	8:30~24:00 (9:00~23:30)*	9:00~20:00 (9:00~19:30)
	土・日・祝	9:00~20:00 (9:00~19:30)	9:00~18:00 (9:00~17:30)
体育・芸術図書館 図書館情報学図書館	平日	8:30~22:00 (9:00~21:30)	9:00~17:00 (9:00~16:30)
	土・日・祝	10:00~18:00 (10:00~17:30)	休館
医学図書館	平日	8:30~22:00 (9:00~21:30)	9:00~20:00 (9:00~19:30)
	土・日・祝	9:00~22:00 (9:00~21:30)	※2月と9月は学期中と同じ時間です。

★ 22:00 以降は、2階の自動貸出機で図書の貸出・更新ができます。(中央図書館)

東京キャンパス	月	火~金	土	日	祝
大塚図書館	10:30~18:30	10:00~21:10	10:00~19:50	10:00~18:00	休館

入館には学生証が必要です。本の貸出や本人確認が必要な各種サービスにも学生証を使用しますので、図書館を利用する際は必ず持っていきましょう。

レファレンスサービス

各図書館では、スタッフが図書館の利用方法や文献の探し方、所蔵調査などいろいろな質問にお答えしています。チャットやメールでも受け付けていますので、気軽に相談してみましょう。



筑波大学附属図書館 Web サイト (Tulips)

図書館の Web サイトでは、蔵書検索 (OPAC) や電子ジャーナル、データベースをはじめとする様々な学術情報資源へのアクセスを提供しています。

▶ 附属図書館 Web サイトでできること

- ・マイライブラリから (統一認証でログインします)
 - 貸出図書の更新 (期間の延長)・予約・取り寄せ手続き
 - 研究個室・セミナー室等の予約
 - 図書館プリンタの利用可能残枚数の確認
- ・大学内外の学術情報資源の検索及び全文情報や関連する情報資源へのアクセス
- ・文献情報の個人管理サービス (RefWorks)
- ・つくばリポジトリによる本学の学位論文、紀要や研究成果報告書の閲覧
- ・図書館で所蔵する貴重書の画像の閲覧
- ・図書館や資料に関する問い合わせ

筑波大学附属図書館 Web サイト (Tulips)

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/>



本の貸出・返却等

学群生は、最大で **10冊** まで図書館資料を借りることができます。なお、貸出期間は **3週間** です。

▶ 貸出手続き

- ・自動貸出機もしくはカウンターで、貸出・更新（貸出期間の延長）手続きができます。学生証が必要です。
- ・更新は図書館 Web サイト「マイライブラリ」でも手続きができます。
- ・Web サイトでは貸出中の図書の予約や、筑波大学の各図書館からの取り寄せ申し込みも行えます。
- ・予約・取り寄せした図書が利用可能になったときにメールでお知らせします。
※メールアドレスの登録は、図書館 Web サイト「マイライブラリ」で行ってください。

▶ 返却手続き

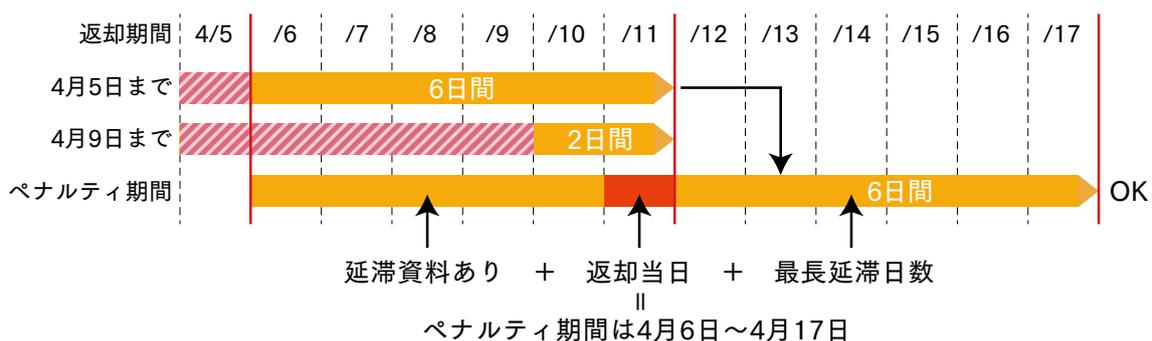
- ・カウンターに返却してください。
- ・閉館時はブックポストに返却してください。※借りた図書館以外でも返却できます。

▶ 延滞ペナルティ

- ・返却期限に遅れた資料が1冊でもある場合は、延滞ペナルティとして貸出・更新・予約・取り寄せができなくなります。
- ・延滞ペナルティの期間は、延滞資料が返却されるまでの間と、全ての延滞資料が返却された日の翌日から最も長い延滞日数分になります。

[例] 返却期限が4月5日までと4月9日までの資料を4月11日に返却した場合

手続き等の詳細は利用案内 (<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/service/borrowing>) を参照してください。



施設の予約

図書館にある一部の施設は、予約して利用することができます。

- ▶ **セミナー室（中央・体芸・医学・図情） / 多目的学習室（大塚）**
グループで図書館資料を使用して学習することができます。（学外者を含む利用は不可）
予約方法：図書館 Web サイトで申込み [マイライブラリ] → [施設予約]
- ▶ **ギャラリーゾーン（中央） / ユーリカ！（体芸）**
研究やサークル活動の成果物、制作物を展示できます。
詳細：図書館 Web サイト [利用案内] → [場所を予約しよう] → [ギャラリーゾーンの利用]
- ▶ **チャットフレーム（中央） / ラーニングcommons（図情）**
イベントを開催できます。プロジェクターやスクリーンを貸し出しています。
詳細：図書館 Web サイト [利用案内] → [場所を予約しよう] → [チャットフレーム・コミュニケーションルームの利用]



Part1 附属図書館を活用しよう！

1

履修する授業を
選ばう

授業選びに迷ったら、図書館のサポートデスクにいる先輩に相談できます。シラバス（授業一覧）もありますよ。

▶ 学生サポートデスク
（中央本館 2 階・学期中平日 14:00 ~ 19:00）

▶ チューターデスク
（図情ラーニングcommons・学期中随時）

学生スタッフが、履修計画やレポートの書き方、PC の使い方、資料の探し方などについての質問・相談にお答えします。



2

授業に必要な
資料を集めよう

担当の先生から指定された「授業関連必読図書」がおすすめです。

館内でのみの利用なので、図書館に行けば常に読むことができます。



3

セミナー・講習会
に行こう

図書館に行くと、資料の探し方やレポートの書き方など役立つセミナーや講習会がたくさん！

Twitter や附属図書館 Web サイトの情報にも注目しましょう！



5つの図書館に行ってみよう

中央図書館

♀ 第一エリア前



図書館所蔵資料の7割がここに。ほぼ全てをオープンな棚から手に取って読むことができますよ。学期中の平日は24時まで開いています！

体育・芸術図書館

♀ 筑波大学西



扇形の天窓が目印。スポーツやアートの入門書は他学群生にもおすすめ。芸術作品やオリンピック資料も展示中です！

医学図書館

♀ 筑波大学病院入口



平砂・追越宿舎から目と鼻の先。医学書メインの図書館ですが、筑波大各館の本を取り寄せて利用可能です！

4

グループで議論
を深めよう

「図書館なのにしゃべってOK!？」
グループでの話し合いやゼミの発表準備も図書館で！
予約できる場所、いつでも誰でも使える場所、いろいろあります。筑波キャンパスの4館(中央、体芸、医学、図情)のラーニングcommonsには、予約不要のグループ学習スペースもあります。
いつでもどうぞ！



がまじゃんばーにも
会えるかも？

5

試験勉強を
しよう

落ち着いて勉強するための、静寂スペースも用意しています。勉強の合間には、リフレッシュゾーンやラウンジでほっとひと息。



6

レポート・論文を
書こう

レポート・論文の執筆に必要な場所、PC、資料、相談できるスタッフが揃っているのは図書館だけ！



一人で悩まず
図書館に行こう！

7

活動成果を
発表しよう

プレゼンの練習、イベントの実施やポスター・作品の展示にも使えるのが図書館です！



ラーニングcommons
「ユウリカ！」
(体育・芸術図書館)

図書館情報学図書館

♀ 筑波大学春日エリア前



図書館情報学だけじゃない！一般教養図書や絵本も豊富！チューターがいるラーニングcommonsもあります。

大塚図書館

♂ 茗荷谷駅(丸ノ内線)



東京キャンパス社会人大学院をサポート！ビジネス・法律、生涯発達分野を中心とした図書館です。



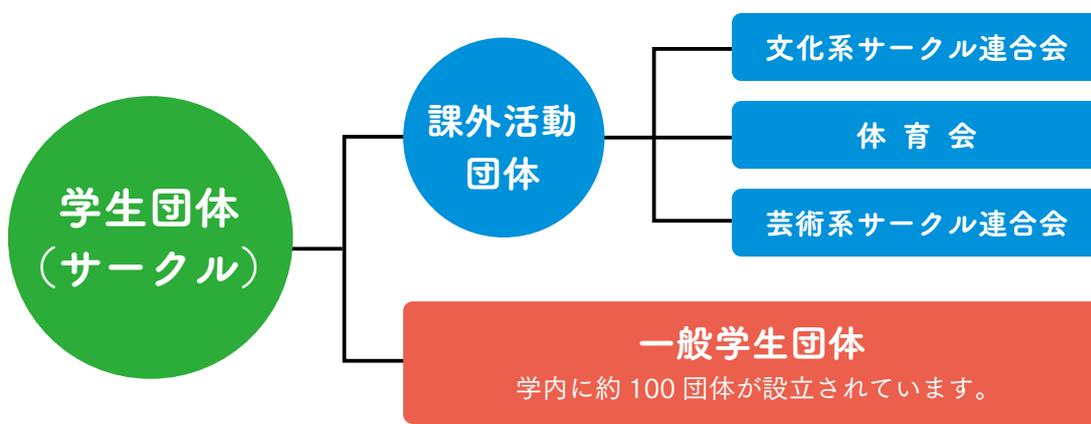
附属図書館キャラクター
ちゅーりっぷさん
がまじゃんばー

課外活動について

本学には、約 250 の学生団体（サークル）があり、「課外活動団体」と「一般学生団体」に分かれて、それぞれ文化系、体育系、芸術系の活動を活発にしています。

課外活動団体は、文化系サークル連合会、体育会、芸術系サークル連合会を組織し、自分達の活動における様々な問題点や意見を大学と直接話し合ったり、学内の施設等を一般学生団体に優先して利用することが認められています。課外活動団体になるためには、それぞれの連合会で定めた基準による審査を経て学長に課外活動団体として認められる必要があります。

各団体の活動内容や入部方法等については、「学生団体紹介誌」や下記 Web サイトを参照してください。



文化系サークル連合会
<https://bunsastaff.wixsite.com/mysite-3>



体育会
<https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~taiikukai/>



芸術系サークル連合会
<http://www.stb.tsukuba.ac.jp/~geisa/>



学内行事

本学には、様々な学内行事があります。以下の行事は、それぞれの実行委員会の学生が企画から運営までを担っています。興味がある方はぜひ参加してみてください。

— 新入生歓迎祭 —

<https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~shinkan-web/>



— やどかり祭（宿舍祭） —

<https://www.yadosai.com/>



— スポーツ・デー —

<https://spoday.info/>



— 雙峰祭 —

<https://www.sohosai.com/>



研修施設の利用

本学には、学外に2箇所の研修所（山梨県の山中共同研修所、千葉県館山の館山研修所）があり、課外活動の合宿、ゼミ、家族旅行等に利用できます。詳細は下記 Web サイトを確認してください。

山中共同研修所「レイクロッジヤマナカ Lake Lodge Yamanaka」

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/facilities-seminar/s-yamanaka/>



館山研修所「ナミカゼ館山 Nami Kaze Tateyama」

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/facilities-seminar/s-tateyama/>



Part2 T-ACT・筑波大学学生人材バンク

T-ACT

本学には、授業でもサークルでもない、あなたの「やってみたい」活動を応援する学生支援体制があります。それが「つくばアクションプロジェクト」通称「T-ACT」です。

T-ACTアクション

学生が好きなように活動を立案でき、そのための様々な支援を受けられます。仲間を集めて、あなたの「やってみたい」を形にしていきたいと思います。

T-ACTプラン

教職員が立案した活動に参加して、自分の「やってみたい」を実現するためのノウハウを体験できます。新しいコミュニティに出会えるきっかけにも。

T-ACTボランティア

地域活動団体が募集するボランティアへ気軽に参加できます。自分の力を社会に活かす一歩を踏み出してみませんか？ T-ACT が丁寧にサポートします。

- ❗ 自分にぴったりの活動を探したい
- ❗ 自分だけの「やってみたい」を企画・立案したい
- ❗ おもしろそうな活動に参加したい
- ❗ 今は一人だけど仲間を増やして活動したい

そんなときは……

QRコードからWebにアクセス！

<https://www.t-act.tsukuba.ac.jp/>



場所	第1エリア 1D 棟北側 3階 サテライト室向かい
開室時間	平日 9:15~17:00 (昼休み 12:15~13:15)
問合せ	forum@t-act.tsukuba.ac.jp



学内各所の掲示板にも情報があります
◀のマークを探してみましょう

▶受けられる支援

- ・企画実現のためのアドバイス
- ・助成金申請のレクチャー
- ・広報のレクチャー
- ・物品レンタル
- ・さまざまな印刷機の使用
- ・ワーキングスペースとしての利用
- ・無料の法律相談
- ・学生サポーターや地域団体とのつながり

etc.



様々な支援で「やってみたい」活動が実現しやすくなりますので、気軽に活用しましょう。

筑波大学学生人材バンク

筑波大学学生人材バンクは、学生の自主性及び自立心を育成することを目的として、経済的支援、キャリア支援を兼ねて整備された制度であり、「委託業務」と「短期雇用」で構成されています。

起業に興味がある方やまずは学内で働いてみたいという方は、ぜひ筑波大学学生人材バンクに登録しましょう。

下記 Web サイトから筑波大学学生人材バンクに登録することで、新しい募集情報等のお知らせを受け取ることができます。

<https://ut-jinzai-bank.tsukuba.ac.jp/>



	委託業務	短期雇用
指揮命令関係	なし	あり
勤務場所・時間の拘束	なし	あり
労働を他者が代行できるか	できない	できる
報酬の基準	成果	時間
源泉徴収	なし	あり
業務に使う機械、機器の負担	本人負担	大学負担



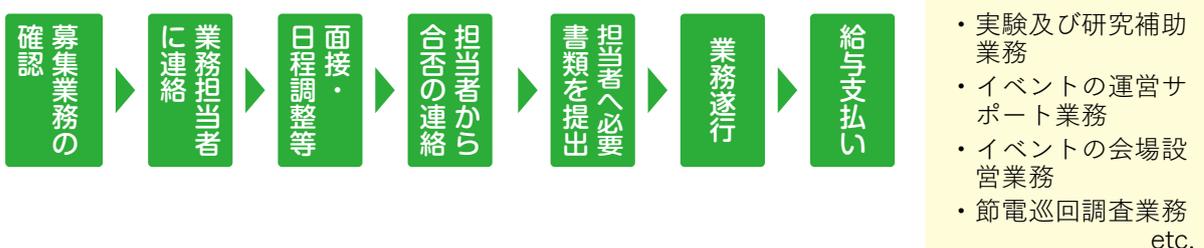
▶ 委託業務

将来、起業を目指す学生に対し、大学の業務の一部を委託するものです。学生は個人事業主として筑波大学と契約します。エントリーには条件がありますので、詳しくは Web サイトを確認してください。



▶ 短期雇用

大学が学生を雇用し、短期間大学の業務に従事するものです。業務のシフトは雇用部局と相談しながら決定しますので、学業との両立ができます。



Part2 学内交通について

ICycle システム

多くの学生が交通手段として、自転車を利用しています。本学では安全な交通環境を保持するために、自転車・バイクの登録制度である「ICycle システム」を運用しています。キャンパス内で自転車・バイクを利用する場合は、ICycle システムへの登録を申請し、交付された IC タグを必ず自転車・バイクのフレームに貼付してください。無登録及び駐輪違反の自転車・バイクについては、状況に応じて移動または撤去します。

▶ 申請方法（入学手続きの際に申請をしていない方）

- ・ 学生生活課または所属のエリア支援室等で「自転車等登録申請書」及び「コンビニエンスストア専用払込書」を受け取る。
- ・ コンビニで登録料 2,000 円を支払い、申請書の裏面に日附印の押印された払込受領書を貼付する。
- ・ 申請書を学生生活課または所属のエリア支援室等へ提出する。

※入学手続きの際に申請をした方は、入学後のオリエンテーションで IC タグを配布します。

※自転車・バイクに貼付する前に IC タグを失くした場合は、再登録（有料）をしてもらう必要があります。

筑波キャンパス内の駐車場について

やむを得ず自動車通学をする方は、学内の駐車場の利用申請をしてください。

申請方法は、筑波大学交通安全会または所属の支援室等にお問い合わせください。

筑波大学交通安全会（URL：<http://www.t-anzen.org/index.html>）

TEL：029-853-2119

▶ 駐車場利用会費

ゲート付き駐車場を利用する場合	年額 10,800 円（月額 900 円）
ゲート無し駐車場を利用する場合	年額 4,800 円（月額 400 円）

ただし、キャンパス内の駐車スペースには限りがあるため、自動車通学禁止区域を定め、この区域からの自動車通学を原則禁止しています。

▶ 自動車通学禁止区域

- ・ 所属のエリア支援室等から半径 2km 未満の地区
- ・ 学生宿舎（ただし、身体に障害を有する等、特別な事由がある場合を除く。）

※学生宿舎居住学生で、学生宿舎地区に自動車の持ち込みを希望する方は、学生生活課の窓口で、駐車場の利用申請を行ってください。

※無許可の駐車や駐車禁止区域への駐車は、違反車両として取り締まりの対象となりますので、必ず申請し駐車証を表示の上、指定された駐車場を利用してください。

キャンパス交通システム（バス定期券）

本学では、通学やキャンパス内の移動の便宜をはかるために**キャンパス交通システム**を導入しています。

- ・利用料：年間 19,000 円
- ・つくば駅前のつくばセンター～キャンパス内を走る「筑波大学循環線」に何度でも自由に乗降できる。

《申請方法》

- ・学内にある書籍部（丸善）で購入手続きをする。
- ・学生証に利用証の貼付を受ける。

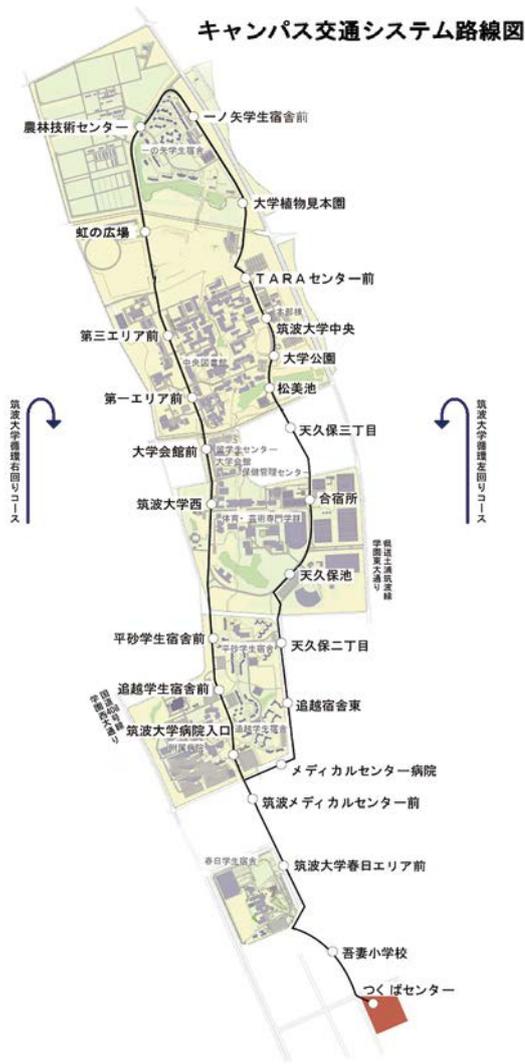
※「筑波大学循環線」以外の筑波大学への乗り入れ路線（例：「筑波大学病院線」など）を利用した際には、別途、運賃の支払いが必要となりますので、ご注意ください。

※キャンパス交通システムの利用証は、毎年3月31日で有効期限が切れます。次年度も引き続き利用する場合は、書籍部にて次年度分の利用証を購入してください。

※故意でなくても有効期限切れの利用証の使用は不正行為となり、利用者本人が違約金を支払わなければなりません。有効期限切れの利用証はすみやかに学生証からはがしてください。

※詳しい利用方法や注意事項は、書籍部に設置されている利用案内を参照してください。

※利用料は、販売状況を踏まえて、改定となる可能性があります。



交通リテラシーについて

学外はもちろん、学内においても交通規則を遵守し、マナーを守りましょう。

🚲 自転車

- ・建物の出入口付近及び点字ブロックの上には駐輪しない。
- ・車道の左側を通行する。
- ・傘さし運転やながら運転、無灯火走行はしない。

etc.

🚗 自動車

- ・学内の制限速度である30km/時を守る。
- ・安全確保のため、中央図書館南側道路の自動車での通り抜けを自粛し、ループ道路を迂回する。

etc.

🛵 バイク

- ・歩道、ペDESTリアンデッキに乗り入れない。
- ・ヘルメットを必ず着用する。
- ・並走しない。

etc.

Part2 経済支援について

筑波大学での経済支援について

本学では、経済的理由により修学に支障をきたすことのないように、経済支援制度を設けています。申請時期や諸手続き等の詳細については、本学 HP に掲載しますので、必ず確認してください。

大学基幹サイト

↳ キャンパスライフ

↳ 奨学金・学生生活の支援

↳ 奨学金・修学支援

<https://www.tsukuba.ac.jp/>

[campuslife/support-scholarship/](https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-scholarship/)



授業料免除

本学の授業料免除には、一般免除と特別免除があります。

一般免除	対 象	経済困窮者
	選考基準	家計の基準及び学力の基準
	免 除 額	授業料（各期分）の全額または一部に相当する額
特別免除	対 象	学業成績が優秀として指定された者
	免 除 額	全額免除または一部免除

日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金は、大学（給付型・貸与型）および大学院（貸与型）で学ぶ学生を対象とした、国が実施する奨学金です。

希望する場合には、以下の点に注意してください。

- ・申込説明会を4月中旬に開催しますので、必ず出席してください。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる場合には大学 HP にてお知らせします。）
- ・募集は原則として年1回となります。（給付型奨学金は2回）
- ・申請書類については大学 HP に掲載しますので、必要書類等を提出期限までに所属のエリア支援室（学生支援）等に提出し、インターネットにより申込みをしてください。

民間等奨学団体の奨学金

給付型及び貸与型双方の奨学金を様々な奨学団体で取り扱っています。

募集案内は、随時大学基幹サイトに掲載していますので、各自確認してください。（特に4月初めに募集が集中しますので、希望者は申請書類を確認のうえ、申請してください。）なお、詳細については、所属のエリア支援室（学生支援）等または学生生活課（経済支援）へお問合せください。

また、外国人留学生の奨学金情報は、下記 Web サイトに随時掲載しています。外国人留学生の奨学金についての詳細等は学生交流課へお問合せください。

大学基幹サイト

↳ キャンパスライフ

↳ 奨学金・学生生活の支援

↳ 留学生のための学生支援

↳ 奨学金

<https://www.tsukuba.ac.jp/>

[campuslife/support-international/
scholarships/index.html](https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-international/scholarships/index.html)



▶ 主な民間奨学団体（返還不要な給付奨学金）

No	奨学団体	出願資格	学群・大学院別	併給	奨学金月額
1	あしなが育英会	保護者等が病気や災害もしくは自死（自殺）などで死亡、または保護者が著しい障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。（貸与を含む。）	学群	可	一般 70,000 円 特別 80,000 円
2	(公財)江間忠・木材振興財団	森林・木材学分野を専攻する大学生及び大学院生（博士前期課程）で、学業優秀でありながら経済的理由により就学困難な者	学群・大学院	不可	20,000 円
3	(公財) 櫻山奨学財団	大学 1 年次に在学する者。学業・人物ともに優秀で、学資の援助を受けることが必要であると認められる者。医学部、歯学部等修業年限 6 年の学部在学する者は除く。20 歳未満。	学群	不可	40,000 円
4	(公財)佐藤定雄国際奨学財団	理工系の学部の在学学生（2 年または 3 年生）。品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること、またはスポーツに励んでいること。学資が豊かでないこと。	学部	可	30,000 円
5	(公財)尚志社	医学類 4 年次以降、人間総合科学研究群医学系専攻前期課程 1 年次、博士課程 1 年次の者で、成績が特に優れ、社友懇話会に必ず出席できること。機関紙「尚志」に必ず寄稿できること。	学群・大学院	不可	大学 4 年 30,000 円 自宅外通学 50,000 円
6	(公財) 柴田育英会	学術優秀、品行方正、身体健康で、経済的理由により学資の支弁が困難な者（学群 1 年次）、家族の年収が総額 600 万円程度以下の者	学群	可	年額 240,000 円
7	(財) 種とまと財団	工学系、理学系、情報系の学群 3 年生、または学内の修士課程への進学が決定している者。学費の支弁が困難で、学業優秀、健康、品行方正であること。財団が開催する報告会等に出席できること。	学群	不可	学群 80,000 円 大学院 80,000 円
8	(公財) 竹中育英会	学力優秀、向学心に富み健康であるが、経済的事由によって就学に支障がある者。22 歳以下の者（学群 2 年次）。学業成績は基準の計算式により 85 点以上の者。	学群	不可	80,000 円
9	(公財)東京海上各務記念財団	将来実業に従事し、または実業に関する学術の研究をする者で、成績優秀、修学が困難な者、第 2 学年（社会・国際、理工、情報、生命環境）、財団行事及び奨学生間交流に参加できる者。	学群	不可	45,000 円
10	(公財) 戸田育英財団	学群 1～2 年生（医学類を除く）で、成績優秀・品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な方。	学群	不可	30,000 円
11	(財)中西奨学会	自然科学系の学生で、人物・学力ともに優秀かつ健康で、奨学金の給与を必要とする者（学群は 3 年、大学院は修士相当 1 年次）	学群・大学院	可	学群 40,000 円 大学院 40,000 円
12	(公財)日本証券奨学財団	学群 2 年次、大学院 1 年次に在学する者。学資の援助をすることが必要であると認められる者で、将来社会的に有益な活動を目指す者	学群・大学院	不可	学群 45,000 円 (自宅外通学 55,000 円)
13	(公財)日揮・実吉奨学会	理工系大学生・大学院生で、人物・学力ともに優れ、かつ健康で、経済的に奨学金の給与が必要であると認められること。30 歳未満。	学群・大学院	可	年額 300,000 円
14	(公財)博報堂教育財団	特別支援学校教員を志望する学生、あるいは小学校、特別支援学校、中学・高等学校国語科のうち、いずれかの校種を志望する学生。	学群	不可	50,000 円
15	株式会社フジタ	将来まちづくりやインフラ整備など建設業を通じて社会貢献をしたい方、成績優秀・品行方正で各行事に参加可能な方、経済的な理由で就学が困難な状況にある方。学群生 3 年次、大学院前期課程 1 年次	学群・大学院	不可	年額 500,000 円
16	(公財)三菱UFJ 信託奨学財団	社会・国際、人間、理工、情報学群に在学し、2 年生。指定する研究科に在籍する者。財団主催の行事へ出席できる者。健康で学業成績、人物ともに優れており、将来、民間企業等に勤務して、社会に貢献しようとする者。修学が困難な者。	学群・大学院	可	学群生 35,000 円 大学院生 55,000 円

併給不可のものでも JASSO の給付型奨学金とは併給可としている団体もありますので、各自確認してください。

筑波大学学生奨学金「つくばスカラシップ」

学生が安心して勉学に専念できる環境を確保することを目的とした本学独自の奨学金制度です。留学生に対する経済支援、国際的医学研究人養成コース支援、学業成績優秀者支援奨学金及び緊急時の学資支援等を行います。

茗溪・学都教育助成基金事業制度

日本国内において地震・風水害・火災などの災害等を被り、経済的に困難となり修学に支障をきたしている学生に対し、経済支援を行います。学生生活課において申込書の配付を受け、必要な手続きをとってください。

https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/pdf/meikei_gakuto.pdf

給付金額：200,000 円
※申請日から遡り 6 カ月以内に発生した災害等が対象

貸付金について

▶ 学生生活緊急貸付金

不慮の事故、送金の遅延、病気などで緊急な出費が生じた場合に、貸付を行っています。本学職員（原則として教員）1 人を連帯保証人に定め、学生生活課において申込書及び借用証明書用紙の配付を受け、必要な手続きをとってください。

○貸付限度額：30,000 円
○貸付期限：原則として 1 カ月
○返済方法：1 回払い

▶ 紫峰会基金による団体貸付金等

課外活動団体がその活動のため臨時に費用を要する場合に、貸付を行っています。また、学生個人への貸付もあります。詳細や申込みについては、紫峰会業務推進室（大学会館 4 階）にご相談ください。

落とし物・忘れ物をした時／拾った時

事件・事故等の被害に遭った時

▶ 大学構内で落とし物・忘れ物をした時

大学に拾得物が届けられた場合は、TWINS 掲示板（Web 掲示板：p.30 参照）の「落とし物情報」に掲載しますので、確認してください。該当するものが掲載されている場合は、取扱窓口へ申し出てください。ただし、持主が分かる物（学生証など）が届けられた場合は、掲示板への掲載はせずに直接連絡します。連絡先の確認は、TWINS で行いますので、TWINS の「本人連絡先」には、常に最新の連絡先を登録するようにしてください。

▶ 大学構内で落とし物を拾った時

最寄りのエリア支援室（学生支援）等や学生生活課の窓口等へ拾得物を届けてください。

▶ 交通事故を起こした時・交通事故に遭った時

警察署に届けた後、所属のエリア支援室（学生支援）等に事故についての報告・連絡をしてください。また、軽微な事故であっても相手がいる場合は、警察署に届出するとともに必ず連絡先を交換しておきましょう。

▶ 盗難被害、暴力事件等に巻き込まれた時

警察署に届けた後、所属のエリア支援室（学生支援）等に、事件、被害等についての報告・連絡をしてください。

学生証の再交付を受けたい時

紛失、破損等の理由で学生証の再交付を受けたい方は、以下の手続きをとってください。

なお、紛失時の再交付後に、古い学生証が見つかった場合は、学生生活課または所属のエリア支援室（学生支援）等に古い学生証を必ず返却してください。

— 学生証の再交付手続き —

- 大学会館 4 階の学生生活課紫峰会業務推進室で手数料 1,000 円を支払い、「学生証用 IC カード購入証明書」と「学生証再交付願」を受け取る。
- 学生生活課または所属のエリア支援室（学生支援）等に受け取った 2 つの書類を提出する。
※改氏名による再交付は、所属のエリア支援室（学生支援）等に申し出てください（再交付は無料）。

〇〇証明書が必要な時

下記の各種証明書は、各エリア支援室や学生プラザ等にある証明書自動発行機での発行または、所属のエリア支援室等で交付を受けてください。

証明書自動発行機で発行できる各種証明書

- ・学割証（旅客運賃割引証）*
 - ・卒業見込証明書
 - ・成績・卒業見込証明書
 - ・在学証明書
 - ・成績証明書
 - ・健康診断証明書
- ※非正規生は、学割証発行の対象外です。

各エリア支援室等の窓口で交付を受ける証明書

- ・通学証明書
 - ・教育職員免許状取得見込証明書
 - ・推薦書
 - ・人物証明書
- 等

証明書自動発行機の設置場所

設置場所	利用時間
各エリア支援室 大学会館 C 棟 2 階 9P210 室 下田臨海実験センター 山岳科学センター菅平高原実験所	平日 9:00~17:00
学生プラザ 2 階	平日 9:00~21:00
東京キャンパス	月曜日 10:00~18:00 火曜日~金曜日 10:00~21:00 土曜日 10:00~20:00 ※時期により変動あり



各学期に 1 回程度、TWINS ログイン時に現住所確認画面が表示されます。現住所の変更がなくても必ず確認し、画面左下の「更新」ボタンをクリックしてください。
確認を行わない場合は、**証明書自動発行機が利用できません**ので、注意してください。

その他、学生生活に関して分からないことがある時

学生生活に関する詳細な情報は「学生便覧」に記載されていますので、確認してください。学生便覧は、下記 URL から確認することができます。なお、英語版は Web 掲載のみとなっています。

また、その他、学生生活に関する問合せは、学生生活課（029-853-2224）や総合相談窓口（p.12 参照）までお問合せください。

大学基幹サイト
↳ キャンパスライフ
↳ 「学生便覧」



<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/>



Part3 こんな時、どうする？②

TWINS 掲示板 (Web 掲示板)

「Web 掲示板」とは、全学的に統一された学生への電子的な情報伝達システムです。TWINS にログイン後、【掲示】ボタンをクリックすると、休講情報や授業に関するお知らせ等を閲覧することができます。

また、Web 掲示板に掲示されたものは学生が承知したものとみなし、掲示を見なかったという理由で事後に異議等を申し立てることはできません。1日2回は必ず確認するようにしてください。

TWINS 掲示板

<https://twins.tsukuba.ac.jp/>



こんな事が起きたらすぐに連絡を!

内容	対応場所	連絡先
構内での事件・事故、 不審者発見など緊急時	筑波大学本部防災センター	029-853-2079 (24時間対応)
事件・事故の報告、 宗教勧誘や消費者被害の相談など	所属のエリア支援室等	P.31 参照
	学生生活課学生支援	029-853-6092、2245
課外活動中の事件・事故の報告	学生生活課学生支援	029-853-2247、2248、2250
学生宿舎でのトラブル、問合せなど	学生生活課厚生・宿舎	029-853-2265、2266
ケガ、病気による一時治療など	保健管理センター	029-853-2410
精神保健相談	保健管理センター	精神科受付 029-853-2411 (予約制)
学生相談	学生相談室	相談受付 029-853-2415 (予約制)
なんでも相談、学生生活 における相談全般	総合相談窓口	スチューデントプラザ 029-853-8430 春日エリア 029-859-1207
留学生に関連するあらゆる問題や 悩みごと	留学生相談室	029-853-6240、6766
キャリア・進路・就職相談	ダイバーシティ・アクセシビリティ・ キャリアセンター／就職課	029-853-8444
LGBT 等に関する相談	ダイバーシティ・アクセシビリティ・ キャリアセンター	029-853-8504
障害のある学生への修学上の支援に 関する相談	ダイバーシティ・アクセシビリティ・ キャリアセンター	029-853-4584
ワークライフバランスに関する相談 (ライフイベント等との両立支援を含む)	ダイバーシティ・アクセシビリティ・ キャリアセンター 相談室「あう」	029-853-8504
ハラスメントに関する相談	ハラスメント相談センター	029-853-8449

各エリア支援室等

エリア支援室等	場 所	学 群	学 類
人文社会エリア支援室 学生支援 029-853-4022 学群教務 jinsyagunkyomu#@un.tsukuba.ac.jp 社国教育支援 jinsya-g30#@un.tsukuba.ac.jp	1A 棟 3 階	人文・文化学群 社会・国際学群	人文学類 社会学類 社会国際学教育プログラム
数理物質エリア支援室 学生支援 suuri-zaigakusei#@un.tsukuba.ac.jp 学群教務 suuri-madoguchi#@un.tsukuba.ac.jp	1A 棟 3 階	生命環境学群 理工学群	地球学類 数学類 物理学類 化学類
システム情報エリア支援室 学生支援 029-853-4980 学群教務 sysinfo-gakuseishien#@un.tsukuba.ac.jp 029-853-4977 sysinfo-sekyomu#@un.tsukuba.ac.jp	3A 棟 2 階	社会・国際学群 理工学群 情報学群	国際総合学類 応用理工学類 工学システム学類 社会工学類 総合理工学位プログラム 情報科学類
生命環境エリア支援室 学生支援 029-853-4804 学群教務 029-853-4803	2B 棟 3 階	人文・文化学群 生命環境学群	比較文化学類 日本語・日本文化学類 生物学類 生物資源学類
人間エリア支援室 学生支援 029-853-8084 学群教務 029-853-5926	2A 棟 2 階	人間学群	教育学類 心理学類 障害科学類
体育芸術エリア支援室 学生支援 029-853-2731 学群教務 (体 育) 029-853-2804 (芸 術) 029-853-2793	5C 棟 2 階	体育専門学群 芸術専門学群	
医学医療エリア支援室 学生支援 029-853-2916 学群教務 (医 学) 029-853-3412 (看護・医療) 029-853-3420	4A 棟 2 階	医学群	医学類 看護学類 医療科学類
図書館情報エリア支援室 学生支援 029-859-1130 学群教務 tosyoss-gakusei#@un.tsukuba.ac.jp 029-859-1110 gakumu-k#@ml.cc.tsukuba.ac.jp	7B 棟 2 階	情報学群	知識情報・図書館学類 情報メディア創成学類
グローバル教育院事務局 bpgi-office#@un.tsukuba.ac.jp	本部棟 2 階	地球規模課題学位プログラム (学士)	
総合学域群 アカデミックサポートセンター 029-853-2529	1C 棟 2 階	総合学域群	

メール送信の際は、「#」を外してください

つくば市周辺の学外機関

学外機関	連絡先	対応時間
つくば警察署	029-851-0110	24 時間対応
つくば市消防本部	029-851-0119	24 時間対応
筑波大学附属病院	029-853-3572	平日 8:30~17:15
	029-853-3110	夜間 17:15 ~翌日 8:30 / 土・日祝日
筑波メディカルセンター病院	029-851-3511	24 時間対応
つくば市消費生活センター	029-861-1333	平日 9:00~12:00,13:00~16:00
茨城県いのちの電話つくば	029-855-1000	24 時間対応

非常時に備え、
携帯電話に登録して
おきましょう。

- ・ペDESTリアン…
- ・ループ道路…
- ・宿舎エリア…
- ・体育館…
- ・図書館…
- ・書籍、文具…
- ・画材店…
- ・食堂、カフェ、レストラン…
- ・パン屋…
- ・ATM…
- ・売店…



★粉とクリーム
 (第二、第三エリア、体芸エリア)
 …パンとパスタのお店。季節ごとの味が変わる「森の切り株」という甘くてふんわりしたパンがオススメ。
 あったか〜出来立てが美味しい!

★スターバックスコーヒー
 (中央図書館)
 …図書館内にあります。一息つきたいときや、落ち着いて作業がしたいときに。
 ★鈴家
 (第一・第三・体芸・医学エリア)
 …毎日焼きたてのパンが食べられる。秘伝の餡子とボリュームのあるパンが人気。

★ザ・スープファクトリー
 (第一エリア)
 …具だくさんの食べるスープのお店。ホームメイドのデザートもオススメ! Halal&Vegeのメニューも選べます。
★カフェ マルハパン
 (第二エリア)
 …ムスリム(Muslim)とベジタリアン(Vegetarian)の方が安心して食事ができるカフェテリア。日替わりのカレーがオススメ!

★カフェ マルハパン
 (第二エリア)
 …ムスリム(Muslim)とベジタリアン(Vegetarian)の方が安心して食事ができるカフェテリア。日替わりのカレーがオススメ!

★スチューデントプラザ
 (第一エリア)
 …証明書の発行機が置いてあります。総合相談窓口では学生生活について困ったことなどをカウンセラーの方に相談できます。

★書籍部 (大学会館)
 …教科書を購入するときにお世話になります。本や文具が10%OFFで購入できます。

★保健管理センター
 (大学会館エリア)
 …内科、整形外科、精神科の受診ができます。受付時間と定員があるので注意。

★平砂浴場 (平砂学生宿舎)
 …シャワーだけじゃ体があつたまらないとき、のんびり湯船に浸かりたいときに。

★総合学域群アカデミックサポートセンター
 (第一エリア)
 …総合学域群生が履修や学生生活に関することを相談できます。部屋のデザインは芸術系の先生が担当しました。

★春日講堂 (春日エリア)
 …毎年たくさんの生徒でいっぱいになる「コンテンツ応用論」という名物授業が開かれる。

筑波大学 キャンパスマップ



筑波大学

University of Tsukuba

First Year Seminar 2022

新しい学生生活を創るために ファーストイヤーセミナー 2022
編集：筑波大学ファーストイヤーセミナーガイドブック編集委員会
発行：筑波大学 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日：2022年2月24日
表紙イラストレーション：木内 英実（芸術専門学群2年）
表紙デザイン監修：田中 佐代子

